

フォーシーズンズホテル丸の内 東京にてマナーとメイク講座を開催

～企業様向けとして初の取り組み～

>>>2014.4.15

株式会社アルビオン(東京・中央区、代表取締役社長 小林章一)は、4月15日(火)、フォーシーズンズホテル丸の内 東京(東京・千代田区)の女性従業員(14名)を対象に、マナーと身だしなみとしてのメイク講座を開催致しました。

マナー&メイク講座はアルビオンの社会貢献活動の一つで、2011年から開始しました。これまでは主に学生を対象とした就職活動のための講座を実施していましたが、企業様に向けた同講座は今回が初の試みです。

今回ご参加いただいたのはフロントやコンシェルジュ、レストラン等で日々世界中のお客様を相手に接客を担当されている皆様。第一線のホテルウーマンとして既に活躍されていますが、接客のプロとして更なる意識向上を目指し、女性として好印象を与えるマナーの心得と身だしなみの大切さを改めて学びたいとのご要望を受け、実施に至りました。

前半のマナー編では、挨拶の仕方から表情の作り方、椅子の座り方など、会って数秒間で決まるといわれる第一印象や、女性として美しい立ち居振る舞いについて実践を交えお伝えしました。

後半のメイク編では、清潔感がありながら、個性が引き立つ、身だしなみとしてのメイクを実践形式で習得いただきました。クレンジングから乳液、化粧水、美容液までの4ステップを実践し、下地やファンデーションの分量や塗り方をアドバイスしました。ポイントメイクでは、親しみやすく清潔感があり、かつ制服に映える色選びを行い、参加者同士でお互いの似合う色をアドバイスし合ったりと、終始和やかで楽しい雰囲気の中、講義は幕を閉じました。

実践の場で大いに活用いただける内容の講義を目指し、今後も企業様との取り組みを続けていく予定です。



挨拶は人となりを表します。美しく、品のある姿勢をおさらい。



清潔感と親しみやすさを意識しつつ、好印象のメイクを学びます。